

注意喚起 ～見知らぬ訪問者には注意してください。～

9月14日(日曜日)、ミシガン州バトルクリーク市内在住の在留邦人が自宅で少年2人組の強盗未遂被害にあいました。幸い、とっさの判断でドアを閉めて警察に通報したために被害はありませんでした。このような犯人は同じようなことを繰り返すことも考えられますから十分ご注意ください。

被害状況

午後9時30分ころノックの音がするので玄関でガラス越しに外を確認すると10歳位の黒人少年が立っていました。ドアを開けて対応すると「201」とだけ言うので住所でも尋ねているのかと思い室内にいた家族に確認して振り返ると少年の後ろに16歳位の黒人(男女不明)が『銃』を持って立っていて『I need money.』とお金を要求した。とっさの判断で今はお金を持っていないから家の中からとってくるというような話で時間稼ぎして急いでドアを閉めて施錠し、警察に通報したところ少年らは無理に押し入ることなく逃げて行った。

対応策

- 訪問者があったときには相手を確認しないでドアを開けない。
- 知らない訪問者の場合にはドア越しに対応する。
- 電話又は携帯電話をいつでも使えるように手に持っておく。
- 強盗の場合には未遂であっても必ず警察を呼ぶ
 - ～ 犯人は一旦逃げても近くで見ている場合があります。パトカーが来なければ「警察に通報しない家」と思われて再度被害に遭う可能性があります。